

商工業

南大東村での商工業を産業分類でみると、第2次産業が23事業所(製造業15・建設業8)で島内での雇用確保に大きな役割を果たしている他、特産品開発による製造業も設立されており今後の成長が期待されています。また、建設協会ではボランティア清掃活動や台風被害後の災害復旧支援など積極的に行っており地域に貢献する組織でもあります。第3次産業は56事業所(小売業9・サービス業44・卸売業1)で地域住民の生活に欠かせない業種や近年設立された観光推進協議会関連サービス業による観光振興への取り組みにも期待が寄せられています。

いずれの産業も第1次産業であるサトウキビ作と密着した関係にあり、村全体の経済発展、雇用確保を果たすには農業振興と一体となって取り組むことを目指しています。



南大東村商工会

南大東村商工会は平成6年8月会員数67会員で発足、創立され現在の会員数は80会員。会員で活発な商工活動を行っています。



大東糖業(株)

・昭和25年9月設立・850屯/日製糖工場

島の基幹産業の製造業として村の経済を支える大東糖業(株)は、サトウキビの品質や反収向上を図るため生産農家、農協、村と常に連携・協働で取り組んでいます。

12月～3月の収穫期になると工場は24時間稼働し、島全体が活気に溢れます。



(株)グレイスラム 平成16年3月設立

旧空港待合室を活用したラム酒工場。扉を開けるとサトウキビの甘い香りに包まれます。南大東島のサトウキビを原料とした無添加・無着色のラム酒2種類を製造、島の特産品として期待されます。



地産地消で島を元気に!

毎週月曜日の早朝、農協駐車場脇で開かれる朝市に地元の新鮮な野菜や果樹を求めてお客さんが集まります。朝のさわやかな挨拶から生産者と消費者のふれあいが始まります。



とれたての野菜を販売する人気の朝市



スーパーでも地元産が人気

